



令和3年度学校だより

4月22日

五福校 ごふくこう

No12

文責 本田

ヘンテコな体積を工夫して求める いろいろな解き方があるね・・・5年生

5年生は、算数で体積を工夫して求めています。答えは一つだけど、そこにたどり着く方法はいろいろあります。これが楽しいですね。子どもたちはまず自分なりの解き方をタブレット上に書き込みます。その後、みんなの考えを共有してクラスの中で交流して他の人の違った解き方に出会います。まずは自分の考えをきちんと伝えることができること、そして「なるほど・・・そんな考え方があるのか」って感じる事が大切です。どの学年でも子どもたちには授業の中で、もっともっと反応してほしいと思っています。「なるほど」「ふーん」「すごい」「わかった」何でもいいです。自分の言葉でしっかり反応をすることで発表した人も自己肯定感が高まります。お互いの良さを認め合うことができます。このようなことは学校の授業でしかできないことだと思います。学び合いを通してお互いの良さを認め合える授業を目指していきます。



教室のあちこちで学び合いが・・・



子どもたちの回答を共有

みんなの前で学んだことを発表

・・・・・・・・授業中の反応を大切にしよう！

体力向上に向けて考えていること

五福小に赴任して3週間が過ぎました。子どもたちと出会ってからはまだ2週間ですが本当に五福小の子どもたちは素直で優しくとってもいい子どもたちとあらゆる場面で感じています。その中で、いくつかもっと身に付けさせたいと考えていることの一つが体力です。運動場が狭くなかなか思い切って体を動かすことができないこともあると思いますので、これから柔らかいボールや遠くまで投げるロケットや握力のグリップなど楽しく体力向上を図るための道具を体育主任の松嶋先生たちに考えてもらっています。そのうちみんなが五福オリンピックみたいなものができたらいいなとか思っています。運動が得意な人もそうでない人も楽しんで生涯健康で暮らせるような基礎体力を育てていきたいと考えているところです。



フォームがカッコいいね！
運動会に向けて頑張っています

